



特定非営利活動法人 ピース ウィンズ・ジャパン
 広報

Tel: 03 5451-5406 Fax: 03 5451 5401
 pr@peace-winds.org <http://www.peace-winds.org>

ピース ウィンズ・ジャパン 緊急リリース

パキスタン北部地震 支援

日本人スタッフ2人がイスラマバード到着

パキスタン北部カシミール地方で発生した地震被害を受け、アフガニスタンからパキスタンへ向かっていたNGOピース ウィンズ・ジャパン（PWJ、本部＝東京・世田谷区、統括責任者＝大西健丞）のアフガニスタン駐在スタッフ2人が、現地時間午後5時15分ごろ（日本時間午後9時15分ごろ）パキスタンの首都イスラマバードに到着しました。

2人は早急に被害状況や支援ニーズを確認し、緊急支援物資の調達・配給などを開始する予定です（現在のところ、調達する物資としては、ミネラルウォーター、緊急食糧、テント、毛布、調理器具セットなどが候補にあがっています）。

PWJからは、東京事務所からも3人がバンコク経由で、パキスタンへ向かっています。

イスラマバードに到着したのは、いずれもアフガニスタン駐在スタッフの平井礼子と河村護。2人は現地時間9日午前11時半すぎ（日本時間9日午後4時すぎ）PWJが支援活動を行っているアフガニスタン北部にあるマザリシャリフの空港から国連機で出発。アフガニスタンの首都カブールで国連機を乗り継ぎ、イスラマバードに入りました。

イスラマバードに入った平井からは「上空からは被害の様子はつかめなかった。できるだけ早く現場に入り、詳しい被害状況を確認して、支援を開始したい」との第一報が届いています。

一方、成田空港からも9日午前11時45分ごろ、松田憲ら3人が出発。タイのバンコクを経由して現地時間22時40分（日本時間10日午前2時40分）にパキスタンのラホールに到着する予定です。松田は「現地の支援ニーズをつかみ、一刻も早く緊急支援物資を調達して、被災者に手渡したい。NGOならではの機動力を生かした緊急支援活動に徹したい」と話して、飛行機に乗り込みました。

【アフガニスタンから派遣の国際スタッフ】

平井礼子（ひらい・れいこ） PWJ 海外事業部 埼玉県出身（29歳）

河村護（かわむら・まもる） PWJ 海外事業部 東京都出身（29歳）

【日本から派遣の国際スタッフ】

松田憲（まつだ・けん） PWJ 海外事業部（ロジスティクス担当） 山梨県出身（27歳）

澄湖バラン（すみこ・ばらん） PWJ 海外事業部 イラク出身（日本国籍）（37歳）

柳原秀年（やなぎはら・ひでとし）PWJ 海外事業部 愛媛県出身（32歳）

【緊急募金】 PWJは今回の地震救援のため、緊急募金の受付を開始しました。

郵便振替口座：00160-3-179641

口座名義：特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

通信欄：パキスタンと明記してください。

詳しくはPWJのホームページ <http://www.peace-winds.org> または電話0120-252-176